

## wAdsとは

「World AIDS Day Series」(wAds:ワッズ)とは、12月1日の世界エイズデーに合わせて、約2ヶ月間にわたり全国の若者が一体となって行うHIV/エイズ全国意識喚起キャンペーンです。

+++++

### ■ミッション

wAdsのミッションは、

「日本のHIV/エイズをめぐる現状を、若者から変えていくこと」。

wAdsは、HIV/エイズ予防啓発活動に取り組む全国の若者をつなぐことで、若者の活動の「活性化」「質向上」「社会への発信力強化」を図り、無関心層や社会の中の様々な人たちと一緒に

1) 新規HIV感染者、エイズ発症者増加の防止

2) HIV感染者・エイズ患者との共生社会

を、実現していくことを目指します。

## 活動概要

### ■期間

2008年10月25日(土)～12月23日(火)の60日間

### ■場所

25都道府県(予定)

### ■参加

20の主催団体、60の賛同団体

その他、行政・企業・メディア・NGO・学校・医療関係者等

### ■主催

wAds2008実行委員会

### ■協賛

印刷と広告のあどばら、カルチャーオブエイジア、トータルビューティースクールヴィーナサアカデミー、不二ラテックス株式会社、フレンチコネクションジャパン株式会社、ライオンアコー株式会社

### ■後援

厚生労働省、東京都、渋谷区、アフリカ日本協議会、日本家族計画協会、東京都看護協会(一部申請中)

### ■協力

財団法人エイズ予防財団、公益信託オラクル有志の会

## wAdsのターゲットとアプローチ

wAds2008は以下の3つをターゲット・アプローチを中心にキャンペーンを実施します。

### 1) 若者関心層

…HIV/エイズ予防啓発活動を行う若者同士の情報交換・協働の場の創出により、活動の強化を図る。

### 2) 若者無関心層

…若者の視点に立った、無関心層向けの予防啓発活動の活性化、無関心層の行動変容を促進する。

### 3) 国・メディア・企業・市民社会など若者を取り巻く社会

…若者の立場から日本のHIV/エイズをめぐる問題を提起し、情報発信・政策提言を推進する。

## 活動内容

wAds2008は以下の3つの事業を柱にキャンペーンを実施します。

### ■ネットワークング・エンパワーメント事業(つながる・つよめる)

各地でイベントを実施

イベント情報を一斉発信

コンテンツを共有

ネットワークング合宿

### ■アウトリーチ事業(うごく・ひろげる)

全国で街頭キャンペーン

実行委員会主催イベント

独自啓発ツールの普及

他との共催イベント

### ■アドボカシー事業(声をあげる・かえていく)

アンケート調査

厚生労働省への意見提出

政治家との意見交換

若者の活動実態報告書

## wAdsが始まった背景・問題意識

wAdsは以下の背景・問題意識の下、2005年に始まりました。

### 1) HIV感染が、若者を中心に性行為を通じて広がっているという現実。

- ・2007年の新規HIV感染者数の約60%を15歳 - 25歳の若者が占め、感染の約90%が性行為によるものである。
- ・日本のHIV抗体検査は保健所では無料で行えるにも関わらず実施率はいまだ低く、感染拡大の実態が分からない。

### 2) HIV/エイズ予防啓発活動に取り組む若者が直面する、様々な困難の存在。

- ・予防啓発活動に取り組む若者は、資金、人材、ノウハウ等の不足等の問題を抱え、活動の継続や質の向上を図っていくことが難しい。
- ・各地でばらばらに活動している状況では、若者によるHIV/エイズ予防啓発の社会的インパクトを生み出すことが難しい。

## wAdsの歩み

wAdsは、今年2008年で4年目を迎えます。

### ■2005

参加団体…5団体/イベント数…10イベント  
テーマ…「あなたとしたい-think about AIDS-」

「知る」「参加する」「行動する」を切り口に1人1人が自分の問題としてエイズを引き寄せて考え、行動してもらうきっかけ作りをしました。

### ■2006

参加団体…17団体/イベント数…27イベント  
テーマ…「VOICE！」

一人の声は小さいけれど、みんなの声が集まれば大きくなる。自分たちの思いを声にし、大きくなった声を社会に届けようということで、若者からのVOICE!を集めました。

### ■2007

参加団体…16団体/イベント数…32イベント  
テーマ…「CHOICE！」

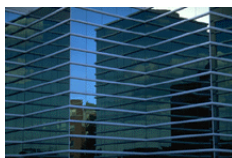
自分の性に関する行動を若者自らが選ぶことができ、その選択が後悔を伴わないものであるよう、必要な情報の提供と「選択すること」自体を考えるきっかけ作りを行いました。

## 内側の主見出し

ここには、イベントについて詳しく説明します。参加するとどのようなメリットがあるか記載するとよいでしょう。他には、催物や分科会の一覧をいれたり、日程を示すカレンダーを載せるとよいでしょう。副見出しを使って文章を整理し構成を工夫すると読みやすくなります。ここには、説明文を記入します。

### 副見出し

ここには、説明文を記入します。



図や写真の説明

### 副見出し

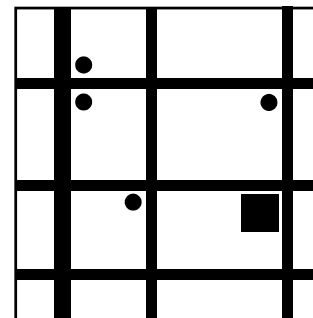
ここには、説明文を記入します。



図や写真の説明

### 副見出し

ここには、説明文を記入します。



問い合わせ先: **00 (5555) 5555**

### 会社名

住所2行目

電話 00(5555)5555

FAX 00(5555)5555

Email: someone@example.com